各 位

平成 24 年 11 月6日

会 社 名　中 越 パ ル プ 工 業 株 式 会 社
代表者名　代表取締役社長　　原田　正文
（コード番号 3877　東証　第１部）
問合せ先　管理部長　松元　孝夫
（TEL. ０７６６－２６－２４０４）

平成 25 年3月期第2四半期累計期間業績予想との差異、通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は平成 24 年5月 11 日に公表いたしました平成 25 年3月期の業績予想について、発表内容を以下のとおり修正いたします。

記

1．業績予想の修正について

（金額の単位:百万円）

○平成 25 年 3 月期第2四半期連結累計期間連結業績予想との差異（平成 24 年4月1日～平成 24 年9月 30 日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり当期純利益(円)
前回発表予想(A)	47,000	1,200	1,100	500	4.29
実績値(B)	44,581	199	120	197	1.69
増減額(B－A)	△2,419	△1,001	△980	△303	―
増減率(%)	△5.1	△83.4	△89.1	△60.6	―
(ご参考)前期第2四半期実績（平成 24 年 3 月期第2四半期)	50,954	1,365	1,283	484	4.16

○平成 25 年 3 月期通期連結業績予想の修正（平成 24 年4月1日～平成 25 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益(円)
前回発表予想(A)	96,000	3,700	3,500	1,800	15.46
今回修正予想(B)	92,000	1,000	700	500	4.29
増減額(B－A)	△4,000	△2,700	△2,800	△1,300	―
増減率(%)	△4.2	△73.0	△80.0	△72.2	―
(ご参考)前期実績（平成 24 年 3 月期)	100,637	3,669	3,515	1,100	9.45

○平成 25 年 3 月期第2四半期累計期間個別業績予想との差異(平成 24 年4月1日～平成 24 年9月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり当期純利益(円)
前回発表予想(A)	40,500	1,000	900	400	3.43
実績値(B)	37,928	39	△56	68	0.59
増減額(B－A)	△2,572	△961	△956	△332	―
増減率(%)	△6.4	△96.1	―	△83.0	―
(ご参考)前期第2四半期実績(平成 24 年 3 月期第2四半期)	44,245	966	1,391	771	6.63

○平成 25 年 3 月期通期個別業績予想の修正(平成 24 年4月1日～平成 25 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益(円)
前回発表予想(A)	82,500	3,300	3,100	1,600	13.74
今回修正予想(B)	78,000	700	400	300	2.58
増減額(B－A)	△4,500	△2,600	△2,700	△1,300	―
増減率(%)	△5.5	△78.8	△87.1	△81.3	―
(ご参考)前期実績(平成 24 年 3 月期)	86,922	3,074	3,404	1,366	11.74

2. 修正の理由

当第 2 四半期累計期間の業績はロンドンオリンピック開催などによる新聞用紙の需要増加はあったものの、商業印刷、出版用途の需要は低調に推移したことに加え、輸入紙の定着により、印刷情報用紙分野での販売が大幅に減少いたしました。こうした販売減少による収益悪化に対処するため、全グループ従業員参加型のコスト削減対策「プラス30計画」の必達に取り組んでまいりましたが、減販・減産による収益悪化などの影響により、前回予想を大幅に下回る業績となりました。

通期の業績予想については、依然紙需要の回復が不透明で、減販・減産が継続するなど、厳しい環境が予想されることから、前回予想を下方修正いたしますが、「プラス30 計画」の確実な実践に取り組むとともに、新たなコスト削減対策を推進し、上記利益を確保する見込みです。

(注) 上記に記載した予想数値は、本資料発表日現在において入手可能な情報及び当社が合理的であると判断した一定の前提に基づいた見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、今後様々な要因の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

以　上